

## 2016年度以降のカリキュラム適用者

### 『リベラルアーツ学群専攻プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から、専門科目の履修が本格的に始まります。この冊子は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集したものです。

この冊子は、各専攻プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

#### ●履修の手引き

- ・「履修の手引き」には、各専攻プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望する専攻プログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にして履修を行って下さい。
- ・とくに、専攻プログラムのカリキュラム構成が「積み上げ型」か「自由履修型」かで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

#### ●履修モデル

- ・「履修モデル」とは、各専攻プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを、例として示したものです。各専攻プログラムを修了するためには32～36単位の科目を修得することが必要ですが、どの専攻プログラムも、それをほかに上回る数の科目を準備しており、みなさんが、その専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたモデル・カリキュラムの例を示したものです。
- ・各専攻プログラムの「履修モデル」ページには、その専攻プログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目（教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目）です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- ・また、「その他の推奨科目」には、その専攻プログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- ・リベラルアーツ学群には、33の専攻プログラム、およびマイナープログラムがありますが、この冊子には、各専攻プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心ある専攻プログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成したものであり、このように履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが、Independent Learnerとして、自分の関心と視点に立って、独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、など、さまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

リベラルアーツ学群教員一同

## ビジネスエコノミクス専攻プログラム

### 履修のしかた（メジャー希望者）（科目名称の後の数字は単位数）

本専攻は、理論系科目を基礎に歴史・応用系科目へ知識を積み上げていく必要がありますので、計画的な学習が望まれます。

- 1年次に履修しておいた方がよい科目  
社会理解（企業と政府）②  
基礎マクロ経済学②、基礎ミクロ経済学②、政治経済学④のうち4単位
- 2年次に履修しておいたほうがよい科目（1年次に履修していない場合を含む）  
社会理解（企業と政府）②  
基礎マクロ経済学②、基礎ミクロ経済学②、政治経済学④のうち4単位  
理論・歴史科目群のうち2年次科目で開講される科目のうち4～8単位  
応用・その他科目群のうち2年次科目で開講される科目のうち4～8単位
- 3・4年次に履修する必要の科目  
理論・歴史科目群のうち8～12単位  
応用・その他科目群のうち8～12単位

### 他の専攻プログラムとの関係

- とくに関連性のある専攻プログラム  
国際経済専攻プログラム、公共政策専攻プログラム
- マイナーとして推奨する専攻プログラム  
国際経済専攻プログラム、公共政策専攻プログラム
- 他の専攻プログラムで履修を推奨する科目  
国際経済専攻プログラムの国際経済論、国際金融論、多国籍企業論、国際貿易論  
公共政策専攻プログラムの経済政策、財政学、金融政策

### 留学・教職に関するコメント

- 教職に関するコメント  
中学社会や高校の現代社会・政治経済など教科に関する知識が得られます。
- 毎年開催しているイベント  
国際経済専攻プログラム、公共政策専攻プログラムと共同でゼミ発表会の開催予定

### コメント

本専攻プログラムでは将来皆さんが企業などで活躍する際に必要な産業や企業に関する経済学の知識や産業分析・企業分析の手法を学んでいきます。皆さんが、将来どのような方向に進もうとも、企業や産業の動向やあり方とは無縁ではられません。本専攻で、産業や企業の構造や分析手法を学びませんか。

本専攻プログラムで学ぶ場合、現実の産業や企業の動向に関心を持ち、経済や産業・企業に関するニュースを積極的に見たり読んだりするようにしてください。

## ビジネスエコノミクス専攻プログラム

### 1 現代産業・企業の履修モデル

現代企業はヒト、モノ、カネ、情報から構成されるとよく言われるが、この履修モデルでは現代企業や現代産業の仕組みを「システム」という観点から学んでいきます。現代産業・企業を成り立たせている産業・企業・労働・金融・メカニズムを全体的に学ぶことができます。また現代産業システムの最先端に位置している情報産業とベンチャー企業の動向を情報経済論と中小企業論で学ぶことができます。本履修モデルは現代の企業・産業の動向を全体的に理解できますので、将来どの業種に進むにしても、役に立つ内容です。

### ビジネスエコノミクス専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2												
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2												
	○	ECO1012L	政治経済学	4												
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2				
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2	○	ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2				
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4		ECO3110L	計量経済学	2				
					○	ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4				
						ECO2380L	日本経済史	4		ECO3113L	ゲーム理論	2				
					○	ECO2320L	日本経済論	4								
						ECO2140L	金融論	4								
						LAW2350L	労働法	4								
						ECO2112L	現代資本主義論	4								
						ECO2350L	社会経済学	4								
応用・その他						ECO2301L	経済学特殊講義	2		○	ECO3170L	企業経済論	4			
										○	ECO3370L	中小企業論	4			
											ECO3371L	情報経済論	4			
											ECO3372L	サービス経済論	4			
											ECO3171L	産業組織論	4			
											ECO3373L	工業経済論	4			
											ECO3374L	農業経済論	4			
											ECO3375L	流通経済論	4			
											MGM3310L	企業分析論	4			
											ECO3376L	産業調査論	4			
										○	ECO3340L	企業金融論	4			
										○	ECO3172L	産業構造論	4			
										○	ECO3360L	労働経済論	4			

※教職課程概論科目は記載していません。

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

## ビジネスエコノミクス専攻プログラム

### 2 金融・サービス経済の履修モデル

金融活動のグローバル化やネットビジネスの盛行に見られるように、現代は、金融産業やサービス産業が重要な位置を占めています。本履修モデルは、金融経済やサービス経済を中心に、産業の理論と現状を学ぶことができます。

本履修モデルは、将来、金融機関やサービス業での就職をめざす人にとっては、有用な知識を得ることができます。

### ビジネスエコノミクス専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2												
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2												
	○	ECO1012L	政治経済学	4												
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2				
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2	○	ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2				
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4		ECO3110L	計量経済学	2				
						ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4				
						ECO2380L	日本経済史	4		ECO3113L	ゲーム理論	2				
					○	ECO2320L	日本経済論	4								
					○	ECO2140L	金融論	4								
						LAW2350L	労働法	4								
						ECO2112L	現代資本主義論	4								
						ECO2350L	社会経済学	4								
応用・その他						ECO2301L	経済学特殊講義	2								
										ECO3170L	企業経済論	4				
										ECO3370L	中小企業論	4				
									○	ECO3371L	情報経済論	4				
									○	ECO3372L	サービス経済論	4				
										ECO3171L	産業組織論	4				
										ECO3373L	工業経済論	4				
										ECO3374L	農業経済論	4				
									○	ECO3375L	流通経済論	4				
										MGM3310L	企業分析論	4				
									ECO3376L	産業調査論	4					
								○	ECO3340L	企業金融論	4					
									ECO3172L	産業構造論	4					
									ECO3360L	労働経済論	4					

※教職課程概論科目は記載していません。

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習I〔2〕
- ・専攻演習II〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

## ビジネスエコノミクス専攻プログラム

### 3 ものづくり経済の履修モデル

現代の日本では、サービス経済化が進んでいますが、同時にトヨタ自動車に代表されるように日本のものづくりは、強い国際競争力を持ち、巨額の貿易黒字を稼ぎ出している産業です。この意味では、日本にとって「ものづくり」は依然として最重要な産業です。本履修モデルでは、日本の強い「ものづくり」の秘密を学ぶとともに、「ものづくり」産業の未来を学んでいきます。

本履修モデルは、製造業に興味を持ち、将来製造企業で営業部門や企画部門で活躍したいと考える場合に、基礎的な知識を得ることができます。

### ビジネスエコノミクス専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000				
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2													
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2													
		ECO1012L	政治経済学	4													
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2					
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2		ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2					
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4		ECO3110L	計量経済学	2					
						ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4					
						○	ECO2380L	日本経済史	4		ECO3113L	ゲーム理論	2				
						○	ECO2320L	日本経済論	4								
							ECO2140L	金融論	4								
							LAW2350L	労働法	4								
						○	ECO2112L	現代資本主義論	4								
							ECO2350L	社会経済学	4								
応用・その他											ECO3170L	企業経済論	4				
										○	ECO3370L	中小企業論	4				
											ECO3371L	情報経済論	4				
											ECO3372L	サービス経済論	4				
											ECO3171L	産業組織論	4				
											○	ECO3373L	工業経済論	4			
											○	ECO3374L	農業経済論	4			
											ECO3375L	流通経済論	4				
											MGM3310L	企業分析論	4				
											ECO3376L	産業調査論	4				
										ECO3340L	企業金融論	4					
										○	ECO3172L	産業構造論	4				
										ECO3360L	労働経済論	4					

※教職課程概論科目は記載していません。

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

## ビジネスエコノミクス専攻プログラム

### 4 現代ビジネスエコノミクスの履修モデル

本履修モデルは、ビジネスエコノミクスの観点から現代経済の動向と現代経済学の基礎的知識を学ぶもので、通常の大学の経済学部で設置されている理論・歴史・応用の各科目を網羅しています。

したがって、本履修プログラムは、経済学に少し関心があり、勉強してみたい人にとっても、大学院で本格的に経済学を研究したい人に対して、基礎的な知識を提供してくれます。

### ビジネスエコノミクス専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
基礎	○	ECO1010L	基礎ミクロ経済学	2												
	○	ECO1011L	基礎マクロ経済学	2												
	○	ECO1012L	政治経済学	4												
理論・歴史		ECO1080L	経済史	4		ECO2010L	経済学史	4		LAW3051L	経済法Ⅰ	2				
		ECO1001L	経済数学入門Ⅰ	2	○	ECO2011L	マクロ経済学	4		LAW3052L	経済法Ⅱ	2				
		ECO1002L	経済数学入門Ⅱ	2	○	ECO2012L	ミクロ経済学	4	○	ECO3110L	計量経済学	2				
					○	ECO2300L	経済統計論	4		ECO3111L	経済変動論	4				
						ECO2380L	日本経済史	4	○	ECO3113L	ゲーム理論	2				
						ECO2320L	日本経済論	4								
						ECO2140L	金融論	4								
						LAW2350L	労働法	4								
						ECO2112L	現代資本主義論	4								
						ECO2350L	社会経済学	4								
応用・その他						ECO2301L	経済学特殊講義	2								
									○	ECO3170L	企業経済論	4				
										ECO3370L	中小企業論	4				
									○	ECO3371L	情報経済論	4				
										ECO3372L	サービス経済論	4				
									○	ECO3171L	産業組織論	4				
										ECO3373L	工業経済論	4				
										ECO3374L	農業経済論	4				
										ECO3375L	流通経済論	4				
										MGM3310L	企業分析論	4				
									ECO3376L	産業調査論	4					
									○	ECO3340L	企業金融論	4				
									ECO3172L	産業構造論	4					
									ECO3360L	労働経済論	4					

※教職課程概論科目は記載していません。

その他の推奨科目 ※[ ]内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕